



野比中だより

絆 きずな
—響き合いを大切に—

横須賀市立野比中学校

〒239-0841

横須賀市野比4-4-1

tel:046-849-3318

Fax:046-849-3791

響き合い

12月15日、1・2年生の合唱祭が開催されました。思うように練習日程を確保できていないのかもしれませんが、短い期間にどのクラスもよく取り組んでいたのではないかと思います。小学校の時よりもパートの数が増え、選んだ曲は、どのクラスも、それぞれの特徴にあっていたように感じました。

閉会式の中で音楽科の中の先生から講評をいただきました。

「みなさんは野比中の宝です！」

開口一番、中野先生から発せられた言葉。私も同じことを考えていたので、すごくうれしくなりました。そうしたうれしい気持ちに引き続いて、それぞれのクラスの発表についても講評をいただきました。

- ・ 歌詞に込められた思いを理解して歌に表していた。
- ・ 声は歌う人の気持ちそのものであり、未来の自分たちへのメッセージが伝わってきた。
- ・ 曲の特徴をつかんで、気持ちが込められていた。
- ・ 何を伝えたいのか、強いメッセージがあった。難しい表現があったが、だんだん磨きをかけていった。
- ・ クラスの雰囲気にもマッチしていて、体育館が一つになれた。
- ・ 転調があり、難しかったが、まとめ方がよかった。
- ・ 各パートの調和。仲間が理解しあっていることが伝わった。
- ・ 音をつなげるのは難しかったと思うが、とても上手だった。

講評のあとの中野先生の演出も素敵でした。

みんなでみんなの頑張りをたたえ合い、みんなで拍手をしました。みんなで拍手をしあって、幸せな気持ちに浸りながら会を終えることができました。

教学一如

12月14日の午前と午後、併せて2組、合計16名のお客様が野比中学校にいらっしゃいました。どちらのお客様も、野比中学校のみなさんの様子を参観したいという申出でしたので、せっかくの機会だと思い、お約束をしたのです。(ちょっと慌てていて、写真を撮り忘れてしまいました。)

午前中にいらっしゃったお客様は神奈川県教育委員会の方々と、神奈川県立津久井浜高等学校の校長先生、教頭先生、そして先生方、あわせて8名です。また午後にはいらっしゃったのは、鹿児島県曾於市教育委員会の方と曾於市内にある小中学校の先生方、あわせて8名です。どちらのお客様も、みなさんの学び合いの様子を熱心に参観していらっしゃいました。4人のグループ内で自然とみなさんが仲間との学び合いを進めている様子を見て、とても驚かされていました。

みなさんの学びの様子を参観されたのち、校長室で感想を伺う機会があったのですが、曾於市の先生方から見出しにある「教学一如」という言葉を紹介していただきました。この言葉は鹿児島県の先生方が研修を行う教育センターの碑に刻まれている言葉なのだそうです。ですから、鹿児島県の先生がはみんな知っている言葉なのです。

この言葉には「教えることは学ぶ事 学ぶ事は深く生きようと願うこと」という意味があるそうです。本来は教師に向けた言葉なのだそう。しかし、今回みなさんの様子を参

観して、野比中学校では生徒同士の学び合いが活発に行われていて、生徒自身が「教学一如」の精神を実践しているのだと感銘されたのです。

挨拶が大切

12月15日、第4回学校運営協議会が開かれました。集まっていた地域の方に、最近の野比中生の様子について伺いました。

- ・ 見守り隊をしていると、声をかけてくれる生徒が増えてきた。
- ・ 畑で作業をしていると、元気よく挨拶してくれる生徒がいる。
- ・ 近所で声をかけると、素直に受け答えをしてくれるのがよい。
- ・ 歩道を3列に広がって歩いている生徒がいる。前から人が来る時などは、気配りが欲しい。
- ・ 地域の行事で中学生が頑張ってくれた。やる気があって頼もしいと感じた。

道路の歩き方は、ちょっと残念ですが、地域の方は元気よく挨拶をしてくれる野比中生を、頼もしく感じてくださっているようです。気持ちよい挨拶は気持ち良い人間関係の始まりです。日頃からお世話になっている地域の方に、みなさんから挨拶を試みてください。

令和5年度 横須賀市児童生徒書写作品展

市内小中学校・特別支援学校・横須賀総合高校の各学校から選ばれた児童生徒の書写作品・書道作品を展示します。

会期 令和6年1月19日(金)～23日(火)
9:30～18:00(最終日は16:00まで)

会場 横須賀市文化会館 1階 展示室

- ※ 駐車場は1時間まで無料です。
- ※ 会場での本人の作品の写真撮影は可能です。
- ※ 会場混雑時には、一時入場制限をする場合があります。

第76回 児童生徒造形作品展

市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 計73校の児童生徒が授業でつくりあげた平面作品や立体作品・共同作品など、約3,000点を展示

会期 令和6年1月11日(木)～29日(月)
10:00～18:00

会場 横須賀美術館

- ※ カラーのチラシを配布しました。チラシに「所蔵品展・谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展」保護者無料クーポンがついています。1枚につき2名まで無料で鑑賞できます。(市内在住または在学の小中学生及び高校生は観覧無料です。)
- ※ 会場での本人の作品の写真撮影は可能です。

保護者の皆様へ

冬季休業期間中の学校閉庁日について

教職員の適切な休息日の確保のため、冬季休業期間中の令和5年12月28日(木)及び令和6年1月4日(木)の2日間を学校閉庁日とします。

- ・ 12月28日(木)から1月4日(木)までの期間は、原則として教職員は出勤しませんので、学校への来校や電話連絡は、ご遠慮くださるようお願いいたします。
- ・ 冬季休業期間中の学校閉庁日(12月28日及び1月4日)は、児童生徒に係る事件・事故等、緊急性のある内容があった場合に限り、以下の緊急連絡先へ連絡をお願いします。

学校閉庁日における緊急連絡先

046-822-9709

(横須賀市教育委員会 教育政策課)

※ 番号のかけ間違いにはご注意ください。

※ 電話対応可能な期日及び時間は、次のとおりです。

・令和5年12月28日(木)

・令和6年1月4日(木)

各日とも、午前8時30分から午後5時15分まで